



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2022年2月28日



組合員新年会



マスク着用で賀詞交換

また、今年度で3回目となる
贈られた。
社に西理事長から記念の楯が
した3社と、10年賞受賞の4
企業を表彰する20年賞を受賞
20年連続で功労賞を受賞した
彰を実施。今年度創設された
次に、問屋町合同清掃の表
雪が相次いでいる。



道路排雪実施後



道路排雪実施前

2年ぶりの開催で新年を祝う 組合員新年会

新年を祝う組合員新年会が
1月6日(木)午後6時より
ホテル青森で開催され、組合
員及び来賓94名が参加した。
昨年は新型コロナウイルス感
染症拡大により中止を余儀な
くされ、今回は2年ぶりの開
催となった。開催にあたって
は、手指消毒、参加者の座席
指定、卓上パーティション設
置、離席時のマスク着用、お
酌の禁止など感染対策を徹底
した中で行われた。
西理事長は挨拶の中で、2
年振りの新年会の開催を喜ぶ
とともに来賓や組合員への参
加に感謝の意を表した。また、
「今年は年明け早々オミクロ
ン株が世界で猛威をふるって
おり第6波が気になる」とる

ではあるが、行政や医療機関
と連携し、準備が出来次第、
3回目となるコロナワクチン
の職域追加接種を実施するな
ど、コロナ対策を十二分に講
じながら各事業を進めていき
たい」と語った。
続いて来賓を代表して、津
島衆議院議員、三村青森県知
事(柏木副知事代読)、小野
寺青森市長、日本銀行青森支
店の森本支店長から祝辞が述
べられた。

組合が道路排雪して道路幅確保

青森市では12月中旬から大
雪が続き、12月28日には積雪
が111cmを記録。12月に1
00cmを超えるのは1984
年以來37年ぶり。2月8日に
は今年度最深となる149cm
となり、団地内で雪による被
害が相次いでいる。
組合員施設では、雪庇の落
下により窓ガラスや壁、車両
が破損する被害も数多く発
生。2月には問屋町内の交差
点で、寄せ雪による視界不良
が原因の交通事故が3件連続
で起こった。

つた問屋町1000日ウォーキ
ングの表彰も行われ、上位3
チームの代表者に表彰状が手
渡された。
その後、新たに組合員とな
った北日本石油(株)、(株)ヤブシ
タエンジニアリングが紹介さ
れ、青森商工会議所若井会頭
の乾杯の音頭で祝宴に入っ
た。祝宴では食事の後、マス
ク着用とお酌禁止を徹底して
の賀詞交換及び名刺交換の時
間が設けられ、参加者は貴重
な交流の機会を楽しんだ。

八戸市の卸地等を視察 公共施設等視察会

公共施設等視察会が昨年の12月13日(月)に行われ、西理事長をはじめ組合員ら15名が参加した。

はじめに視察したのは八戸市にある協同組合八戸総合卸センター。同卸地は、2019年に迎えた組合創立50周年を機に組合の課題検討を行い、①団地拡張②保育園設置③組合会館展示場リニューアルの3つに取り組むこととした。

求人アンケート調査結果

組合では、組合員企業の当地内での採用状況を調査する求人アンケート調査を毎年実施しており、2021年度の調査結果がまとまった。

2021年度の採用状況(新規学卒者及び経験者)の調査では、問屋町内で39社、120名が採用。社数、人数とも過去5年で最も少ない結果となった。また、「採用しなかったができなかった」との回答が10社あった。採用者の内訳を見ると、新卒者が64人・53%、経験者が56人・47%と、新卒者採用が上回る

に造成工事が完了する予定。2019年には「HOCこども森保育園」を開園。2021年にリニューアルオープンした会館展示場には屋根付き屋外ホールも整備され、冬期間に館鼻岸壁朝市が開催されるなど新たな利用が増えている。

その後、一行は同組合の子会社である(株)共同物流サービスの物流センターを訪れた。同社は八戸市をはじめ、岩手県、宮城県に9箇所の物流センターを構え、デジタルピッキングシステムやロボットなどの最新物流機器を備える県内有数の物流企業である。参加者は普段目にすることがない

結果となった。

2022年度の新規学卒者の採用状況は、「採用した」と回答した組合員が20社あり、75名が採用される予定。こちらは、社数、人数とも過去5年で最多となった。また、「採用したいができていない」と答えた組合員が11社あった。

青森県の2021年12月の有効求人倍率は1.13倍と昨年同時期の0.99倍を上回っている。人材確保・求人状況についての調査でも「以前よりかなり厳しい」との回答が昨年の9%から19%へ増加しており、組合員企業にとって厳しい雇用状況が続

い最先端の物流施設に興味深く見学した。他にも、八戸駅西口に2020年に開業した、日本初の通年型アイスリンクをベースとする多目的アリーナ「フラット八戸」を視察した。



公共施設等視察会

会館2階にオンライン 対応会議室を整備

組合で問屋町会館2階に整備を進めていたオンライン対応会議室の改修工事が完了し、貸し出しを開始した。

コロナ禍によりオンラインミーティングやWEBセミナー受講の機会が急激に増え、組合員から社内スペースがなくて苦慮しているとの声が寄せられ整備に着手。空きスペースとなっていた会館2階の1室を改修して貸し出すこととした。

同会議室は10名程度までの会議が可能で、無線LAN、

大型モニター、WEBカメラ、集音マイク・スピーカーを備える。

組合員の利用料金は消費税別で、午前2,000円、午後2,400円。利用お申込みは卸センター総務部(2738-4711)まで。



オンライン対応会議室

問屋町会館で合同厄払い

問屋町新年合同厄払いが2月4日(金)の午後零時15分から開催された。

組合では組合員従業員に対する福利厚生の一環として、2013年から問屋町会館での合同厄払いを開始し、今年で10回目を迎える。職場に近く、お昼休みの時間を利用して行われるとあって好評を得ている。

厄払いには、今年厄年を迎える組合員従業員ら10名が参加した。会場となった問屋町会館1階会議室に祭壇が設置され、問屋町の氏神様である



問屋町新年合同厄払い

大星神社の沼田禰宜が祝詞を読み上げた。参加者は神前に玉串を捧げ拝礼し無病息災を祈願。最後に「お守り」「お札」「御神矢」を受け取り、厄払いは無事終了した。

作業服・事務服、ご連絡ください。お伺いします。

企業服各種取り扱い

トンボ学生服 青森代理店 祭用品製造・販売



株式会社 神山

青森市問屋町 1-6-6

TEL 017-738-4581 FAX 017-738-4089

冷凍食品・食肉・鶏卵・海産品
調味料・惣菜キット 卸

(株) 丸大冷蔵

本社 青森市問屋町 2丁目16の8
TEL (017) 738-4171 (代表)

FAX (017) 738-8399

営業所 八戸・弘前・むつ
盛岡・一関・秋田・大館

問屋町ビジネススクール
10周年記念講演会

2021年10月に開校10周年を迎えた問屋町ビジネススクールでは、次のとおり記念講演会を開催する。

▽日時

2022年3月8日(火)
午後3時～午後5時

▽会場

ホテル青森

3階 あすなるの間

▽テーマ

アフターコロナを踏まえた

勝ち残り戦略
経営の罫に注意!
中小企業の強みを活かして
生き残り!

▽講師

青木 剛 氏

(株)商工組合中央金庫(顧問)

▽内容

新しいアフターコロナ時代
を生き残るため、これから
訪れる環境変化と経営への
影響を明らかにし、そのう
えで「経営の質を一段上げ
る」ための経営手法、経営
戦略の策定の仕方を伝授し
ます。

▽定員 50名

▽参加料 無料

▽参加申込・お問い合わせ

卸センター業務部

(担当:西田)

☎738-4711

※コロナ感染症対策を講じて
開催します

委員会

17日▽金融審査会

19日▽問屋町石膏アート教室

24日▽第3回企画情報委員会

27日▽卸商業団地機能向上支
援事業第3回特別委員会

28日▽第2回献血

業務報告

主要事項

1月
6日▽組合員新年会
11日▽卸商業団地機能向上支
援事業第6回ワーキング

問屋町
ビジネススクール

18日▽決算書の読み方・活
し方(貸借対照表編)①
20日▽決算書の読み方・活
し方(貸借対照表編)②

経済雑感

第二三回

青森県世界文化遺産登録推進室
世界文化遺産
登録専門監 岡田 康博

前号に引き続き、青森県
世界文化遺産登録推進室の
岡田専門監による経済雑感
をお送りする。

世界遺産はまさしく人類
の宝として認められたもので
あり、審査もまた厳正に行
われる。狭き門だけに登録
されるとその喜びは大きい。
縄文遺跡群の場合、日本に
は同時代の世界遺産は存在
しないし、今後も出現する
ことはない。縄文と言えどこ
の地域という至高の看板を
手に入れたのである。また、
現在のところ日本では一番新

しい世界遺産でもある。

世界遺産はいろいろな効果を
もたらす。既登録の各地の遺
産を見ても明らかだ。効果は
登録後ではなく、その1年前
くらいから見学者が増加した
り、マスコットの
露出度が高まっ
たりといった兆
候がある。し
かし、その効
果には興味期
限があるのも
事実のようだ。
次の世界遺産
が登場するま
での間は確実に
効果が現れるらしい。その
間に情報発信し、受け入れ体
制を整備しなければならぬ。



青森県世界文化遺産登録推進室
世界文化遺産登録専門監
岡田 康博 氏

縄文遺跡群はありがたいこ
とに、コロナ禍にもかかわらず
各地で見学者が増加しており、

が、再開を心待ちにしている
関係者や縄文ファンも少なく
ないと思われる。

遺跡を訪れるということは、
その地域を訪れることに他な
っていない。遺跡見学のみでなく、

安心 365日 24時間体制 安全
http://www.8tohnichi.co.jp/
東日運送株式会社 代表取締役 庄子 哲朗
【業務内容】
・半導体機器輸送(超精密機器) 本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町4-2-2
・重量物機器輸送&搬入据え付け TEL:022-231-5036 FAX:022-231-5634
・医療機器輸送 青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町2-13-20
・遊技機輸送&倉庫管理業 TEL:017-764-3866 FAX:017-764-3867

4K8K 衛星放送
マスプロは4K・8K衛星放送受信設備の
パイオニアとして応援します。
オリエント商会株式会社
青森市第二問屋町三丁目6-8 電話 739-0163

業務内容
液化石油ガス、石油類及び付帯器具の販売 冷暖房、給排水工事
液化石油ガス配管工事 厨房設備設計工事 住宅リフォーム etc
ENEOS グローブエナジー株式会社
北日本支社 青森支店
〒030-0131 青森県青森市問屋町二丁目1番地11号
TEL 017-738-2211 FAX 017-738-5281

宇部三菱セメント(株)特約店
株式会社 青森カイハツセメント
本社 青森市第二問屋町三丁目6番12号
電話(017)739-2436
八戸支店 八戸市大字長苗代字前田 68番地
電話(0178)28-5161

気軽にアート体験
石膏アート教室

問屋町石膏アート教室が1月19日(水)に問屋町会館2階大会議室で開催され、組合員従業員ら12名が参加した。今回で3回目となる同教室では、組合員(株)エーアイサインの石澤社長を講師に招いて開催された。同氏は屋外広告のデザイン・制作・施工を主業務とするかたわら、岩木山を描いた油絵展の開催や地元小学校での石膏アート教室なども行う。



石膏アート教室

石膏はただ塗って伸ばすだけでなく、垂らしたり引っかいたり散らしたりと表現方法が自由。石膏と絵の具の色が混ざることにより様々な色

問屋町会館前で移動バスによる献血実施

1月28日(金)に問屋町会館前にて、今年度2回目となる献血が実施された。移動献血バスで行われた献血には組合員従業員ら11名が協力した。現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で県内の学校や事業所で予定されていた献



移動バスで献血

合いやフォームが生まれ、誰でも簡単にアート作品を作り上げることができる。参加者は夢中になって作品作りに励み、作品の出来上がりに満足気な様子で、大事そうに抱えて持ち帰った。

血バスの巡回が相次いで中止や延期となり、輸血用血液の不足が深刻化している。組合では今後も社会貢献活動の一環として、積極的に献血活動への協力を呼びかけていく。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、(株)丸ノ最上商店の最上社長にお話を伺った。同社は、海産乾物の卸問屋として東津軽郡平館村(現在の外ヶ浜町)で明治40年に創業し、今年で百十五年を迎える。県漁連を始めとする仕入業者から、主に青森県産及び北海道産の昆布やふのり、えご草、煮干しなどの海産乾物を仕入れ、それらを秋田、山形、新潟、兵庫、九州など全国の加工業者や小売業者、問屋などに販売している。



(株)丸ノ最上商店 代表取締役 最上 慶一 氏

と、ふのりの溶けが良いと仕入れていただいたり、えご草では深浦地区のものが評判が良いので在庫も多めにしています。品質管理をしっかり行うために温度管理にも気を付けており、商品に合わせて0度、マイナス10度、除湿の3つの倉庫に分けて保管しています。良い状態の商品を届けられたら嬉しいです」とアピール。

昨年4月に社長に就任した同氏に今後の目標を伺うと「近年は地球温暖化の影響が、昆布などが採れにくくなっています。それに伴って商品も少なくなってきており、

価格も少しずつ上がっている状況です。そうした中でも青森県産品の良さを伝え、発信していきたいのは青森の業者にしかできないと思っていますので、県外のお客様にたくさんアピールしていきたいです。また、ここ数年で従業員も若返り社内も活気に満ちているので、全社一丸となって、お客様対応はこれまでと変わらぬと変わずに取引先のニーズに合ったものを仕入れ、誠意ある仕事を今後も続けていきたいと考えています」と力強く語る。問屋町の印象について尋ねると「春から秋にかけて月1回の合同清掃があるおかげ

編集後記
今冬の当組合の豪雪は、二〇〇四年度以来の災害レベルです。組合では物流機能の阻害を防ぐため、組合員負担で団地内の枝線道路約12キロの排雪を実施しました。後一ヶ月の辛抱です。組合員の皆様頑張りましょう▼二年ぶりに組合員新年会をリアルで開催でき、交流の場を何とか提供し得たこと、本当に良かったと思っております。ご参加いただいたご来賓並びに組合員の皆様、心より感謝いたします▼転話題。昨年に続き(株)タナへ経営の目下東北副支社長による特別講演会(演題:二〇二二年押さえるべき経営環境と中小企業の打つべき手)を2月16日に開催しましたので、そのエッセンスをお伝えします▼講演では、二〇二二年押さえるべき経営環境のポイントには「需要と供給のギャップ」がポイントとして挙げられ、デジタル化の加速×人の行動の変化」であると指摘▼また、日本経済の構造的な三つの課題と対策を紹介①人口減少・企業減↓(対策)顧客を増やす②低収益事業を抱え、事業の組み換えがすすまない↓(対策)M&Aの活用③人材不足・職種間ギャップ↓(対策)ビジネスモデルの創造▼次に、経営者の高齢化による中小企業の「大廃業時代へ突入」することについて①二〇二五年までに中小企業の経営者(三十三万人)の6割以上(二四五万人)が70才以上で、その半数の二七万人が後継者未定であること②70才以上の経営者(二四五万人)の50%が「廃業する」意向をもっており、中小企業の半分(二〇万社)が消失する可能性があり、さらにその半数(六〇万社)が黒字廃業とみられる▼この項は次号に続きます。(藤本)

ご高齢者の見守りで
離れて暮らすご家族も安心
HOME ALSOK
みまもりサポート
ALSOK 青森総合警備保障株式会社
https://www.a-alsok.jp/
お問い合わせ 0120-711-806 (平日9時~18時)

建設業許可(建具、板金工事業)青森県知事(般-28)9925号
~創意と技術~
有限会社 桂工業
取扱商品
・製作金物
・内外装パネル(スチール、アルミ、ステンレス)、手摺、タラップ等
・既製金物
・アルミ窓木、EXPJカバ、内外装ルーバー、手摺、グレーチング、ハニカムパネル等
・エクステリア関連商品
フェンス、カーポート、車止め等
〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目6-16
TEL 017-752-8730 FAX 017-752-8732
URL http://www.katsurakougyou.co.jp